

やろうぜ。
未来の川づくり



ピワマスフォーラム 2019-20 in 野洲

集まれ！滋賀の小さな自然再生

入場無料
定員 100 名
先着順・要申込

【と き】令和 2 年 **2** 月 **8** 日（土） 13：30～16：00

【ところ】コミュニティセンターひょうず（滋賀県野洲市六条1509-1）

琵琶湖にしかないサケ科の魚類、ピワマス。ふたたび多くのピワマスが川を遡上、産卵できる環境の再生を目指して、野洲市を流れる家棟川では 2015 年度に NPO や自治会、企業、専門家、行政からなるプロジェクトを結成しました。ショベルを担いで一緒に汗をかきながら、これまでに産卵場の造成や魚道設置などの取り組みを行ってきました。

同じように、地域の人たちが参加して日曜大工感覚で水辺の自然環境を再生する取り組みが、滋賀県のあちこちで始まっています。本フォーラムでは、こうした「小さな自然再生」の意義に関する基調講演や、取り組む団体の活動について報告するとともに、さらに広げていくための方策について話し合います。

【講演・報告】
「みんなのできる！いい川づくり」に関する基調講演
家棟川（野洲市）・新大宮川（大津市）・吉川川（守山市）の取り組み報告

【体験イベント】
ピワマス（あめのいお）ご飯の試食会

【全体意見交換】
小さな自然再生をさらに広げていくためには？



本フォーラムは「マザーレイクフォーラム」との連携事業として実施しています。

あめのいおご飯

↓
試食あり!!



【プログラム】

- 13:30 開会挨拶
13:40 基調講演 「みんなでできる！いい川づくり～川づくりで地域づくり・まちづくり～」
瀧健太郎（滋賀県立大学 准教授）
14:10 滋賀の小さな自然再生の活動報告
（1）家棟川におけるビワマス遡上・産卵環境の再生活動
佐藤祐一（琵琶湖環境科学研究センター）、木村實（生態調査委員）、TOTO 株式会社滋賀工場
（2）新大宮川におけるアユ遡上のための魚道復活 山本克也（新大宮川を美しくする会）
（3）守山の中心市街地（吉川川）でほたるが自生できる河川環境づくり 根木山恒平（NPO 碧いびわ湖）
14:55 ビワマス（あめのいお）ご飯 試食会 特別公開：紙芝居「ビワマスをもどそう」（一円重紀）
15:25 全体意見交換
15:55 閉会挨拶（16:00 終了）

【会場案内】

場所：コミュニティセンターひょうず 大ホール
（滋賀県野洲市六条 1509-1）

お車でお越しの場合：コミュニティセンター駐車場

公共交通でお越しの場合：

JR 野洲駅より野洲市コミュニティバス「おのりやす」あやめコース
（ご乗車できる人数に限りがあります）

（往路）あやめ行

「野洲駅北口」12:37 発 → 「コミセンひょうず前」12:58 着

（復路）野洲市役所行

「コミセンひょうず前」16:08 発 → 「野洲駅北口」16:30 着



【申込・問い合わせ先】

申込期限 2月6日（木）

野洲市役所

環境経済部 環境課（対馬：つしま）

〒520-2395

滋賀県野洲市小篠原 2100-1

TEL 077-587-6003

FAX 077-587-3834

E-mail kankyuu@city.yasu.lg.jp

<同時開催> 薪ストーブ用の薪を無償配布します



野洲川河道内の伐採木を薪に加工したものを試行的に無償で配布します。排出された伐採木を暖房燃料として地域内で消費することにより、資源の有効利用やカーボンニュートラルによる二酸化炭素排出削減を図ることで地球温暖化防止への寄与を目的としています。

配布物：伐採した樹木（主にヤナギ）を40センチメートル程度の薪状にしたもの。

配布量：約0.75トン 1人当たり自家利用を超えない範囲で先着順に配布します。

配布時間：13時から16時まで。なくなり次第終了。

その他：当日残った薪については2月13日から2月21日の期間に野洲市役所環境課で無償配布します。

なくなり次第終了となりますので、お問い合わせのうえ、執務時間にお越しください。

（問合せ先：野洲市役所環境課） ※配布時に簡単なアンケートをお願いします。



家棟川



新大宮川



吉川川

----- 参加申込フォーム -----

氏名

住所（市町村まで）

所属

連絡先（電話）

（E-mail）